

令和7年11月14日

(令和7年12月5日追記)

センシング技術・次世代パッケージングコンソーシアム  
人・機械インタラクションWG  
主査 武居 淳  
副査 野村 健一、古志 知也

## 令和7年度 第5回 人・機械インタラクションWG (福祉工学小WG) 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当コンソーシアムのワーキンググループ活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。現在我々は、今後開発に取り組んでいきたい具体的な技術の1つとして、下記タイトルに記載のセンサ開発を検討しているところです。今回はこちらの内容について、講師の根武谷先生より簡単に情報共有いただきつつ、何らかの形でこの開発に関わってみたいという企業さんを募ればと考えております。現地参加の方でご希望の方がいらっしゃれば、本会終了後に相談の時間も取れますので是非ご出席のほどよろしくお願いいたします。

敬具

### 記

日時：2025年12月11日（木）15：00～16：30

※産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館11階第4会議室(現地)

ならびにオンライン開催(Microsoft Teams)

★現地へのアクセス(<https://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/>)

※現地参加者が少ない場合は完全オンラインに切り替える可能性もございます

→[2025年12月5日追記] 今回は完全オンラインとさせていただきます

予定議題(※講演は質疑応答の時間を含みます。時間は多少前後する可能性があります)

15：00～15：10 開会の挨拶、WG活動の趣旨説明、参加者の確認

15：10～16：10 講演「排泄予知に向けた下着内蔵センサ技術開発」

POSH WELLNESS LABORATORY 株式会社 代表取締役 根武谷 吾 様

【講演概要】排泄の自立は健康寿命の延伸に大きく貢献することから、介護福祉分野での重要技術開発案件となっています。そのためには排泄を予知する技術が必要です。弊社は、この技術の確立と社会実装に向けて、産総研様とともに助成金獲得や協業体構築を行っていきたいと考えております。今回は、現在実施している無被曝・完全非接触断層画像化技術を中心とした研究開発の状況ならびにその他当社技術についてコンソーシアム参画企業の皆様に内容をご紹介し、興味お持ちいただいた方々との協業の足がかりとできれば幸いに存じます

16：10～16：20 事務局より助成事業等にかかる情報提供

16：20～16：30 次回案内、事務連絡等

~~16：30～ 相談会(現地参加で希望の方がいらっしゃれば)~~

※web 会議参加者で詳しい話をご希望の方は後日個別に行います

★今後の人・機械インタラクシヨンWGの予定★

- ・ロボット小WG講演会 & パネルディスカッション

日時：2026/1/22(木)

場所：産業技術総合研究所 柏センター & Teams(予定)

内容：ロボット・AI技術にかかる産総研研究者の技術紹介、AIロボティクス政策に関するパネルディスカッション

- ・人・機械インタラクシヨンWG総会

日時：2026年2月末～3月

場所：未定

内容：人・機械インタラクシヨン技術に係る産総研技術の紹介

【事務局】

国立研究開発法人産業技術総合研究所 センシング技術研究部門内

センシング技術・次世代パッケージングコンソーシアム

人・機械インタラクシヨンWG事務局

[M-stri-SenTePack-hint-ml@aist.go.jp](mailto:M-stri-SenTePack-hint-ml@aist.go.jp)

※現在参加者募集中